●利用規約・プライバシーポリシーに同意の上、申し込みます。

1. 法人利用申請	● B発達協会ウェビナー				
2. 法人名	公益社団法人発達協会				
既に法人会員登録済の場合 houjinから始まるID	houjin***				
3. 郵便番号	115-0044				
3. 住所	東京都北区赤羽南2-10-20				
4. 電話番号	03-3903-3800				
5. 視聴される方の氏名等	→別シート「視聴者1人目」「2人目」「3人目」…へご記入ください。				
6. 請求書の宛名	公益社団法人発達協会				
7. 請求書の日付	○ 発行日	○ 空欄			
7. 胡水音の口刊	● 指定日 →	2022年4月1日			
8. 振込予定日	2022年4月30日				
9. 振込人名義	コウエキシャダンホウジンハッタツキョウカイ				
10. Roadを知ったきっかけ ※お申込みが2回目以降の方は、回答不要です。	※セル右下の▼ プルダウンリストから選択				

2. 法人名	#REF!					
視聴される方の氏名	郎度 太郎					
メールアドレス	rodo-taro@example.jp	1人目				
職種	職種 研究職					

※13名以上お申込の場合は、お問合せ下さい

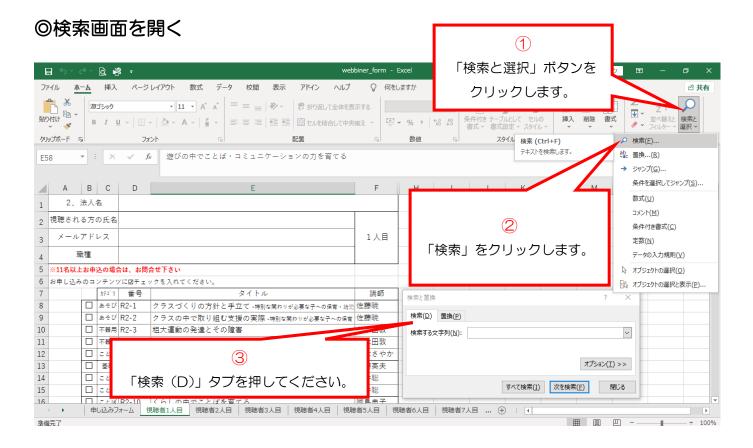
お申し込みのコンテンツに☑チェックを入れてください。

※ctrl+Fを押して「検索する文字列」にキーワード、講師名などを入力して、検索いただくこともできます。

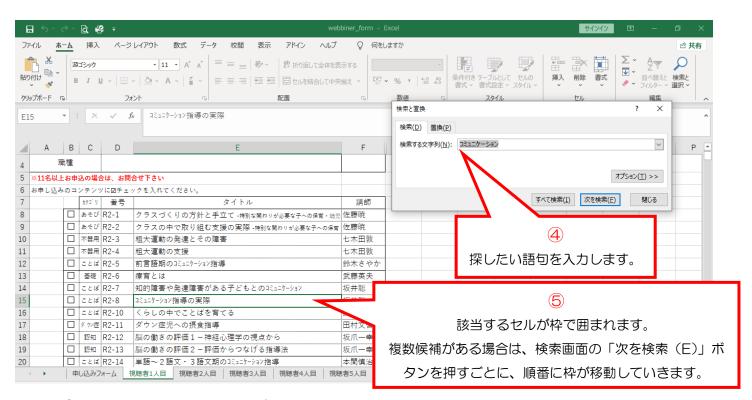
× CI	וודוו מ		検索する乂字列」にキーリート、講師名なとを人		糸い,	/_/_ \			
	カテコ゛リ	番号	タイトル	講師		カテコ゛リ	番号	タイトル	講師
>	あそび	R2-1	クラスづくりの方針と手立て-特別な関わりが必要な子への保育・約	佐藤暁		家族	R3-1	保護者とのコミュニケーション	中川信子
	あそび	R2-2	クラスの中で取り組む支援の実際 -特別な関わりが必要な子への係	佐藤暁	✓	思春期	R3-2	ASDのある子の共感性	米田英嗣
	不器用	R2-3	粗大運動の発達とその障害	七木田敦		思春期	R3-3	発達障害のある人の自己理解	長澤正樹
	不器用	R2-4	粗大運動の支援	七木田敦		ことば	R3-4	遊びの中でことば・コミュニケーションの力を育てる	東敦子
	ことば	R2-5	前言語期のコミュニケーション指導	鈴木さやか		医学	R3-5	発達障害とうつ病、双極性障害の併存	岡田俊
\checkmark	基礎	R2-6	療育とは	武藤英夫		あそび	R3-6	ソーシャルスキルを育てる遊び	大畑豊
	ことば	R2-7	知的障害や発達障害がある子どもとのコミュニケーション	坂井聡		認知	R3-7	注意の働きと支援 ※配信期限 2021年11月30日まで	今井正司
	ことば	R2-8	コミュニケーション指導の実際	坂井聡		リラク	R3-8	自閉症発達障害の方のカラダケア	三宮華子
	ことば	R2-10	くらしの中でことばを育てる	國島典子		認知	R3-9	ワーキングメモリに配慮した指導①ワーキングメモリの基本的働き	湯澤正通
	ダウン症	R2-11	ダウン症児への摂食指導	田村文誉		認知	R3-10	ワーキングメモリに配慮した指導②ワーキングメモリのアセスメント	湯澤正通
	認知	R2-12	脳の働きの評価1-神経心理学の視点から	坂爪一幸	V	認知	R3-11	ワーキングメモリに配慮した指導③ワーキングメモリ理論に基づし	湯澤正通
	認知	R2-13	脳の働きの評価2-評価からつなげる指導法	坂爪一幸		リラク	R3-12	子どもの発達サポートヨガ	太田千瑞
	ことば	R2-14	単語~2語文・3語文期のコミュニケーション指導	本間慎治		あそび	R3-13	幼児期に育てたい集団参加の力 集団参加の力を育てるためのアプローチ	三島節子
	認知	R2-15	発達障害のある子の記憶特性	堀田千絵		あそび	R3-14	幼児期に育てたい集団参加の力 衝動的な子への対応~人と関わりながら	三島節子
			発達障害のある子の友人関係・人間関係	村上由美				脳の働きをふまえた子どもの評価	片桐正敏
		R2-17	認知機能の評価 – DN-CASの目的と構造	岡崎慎治				話しことばの障害とは-構音障害と吃音を中心に	原由紀
>	基礎	R2-21	発達障害・知的障害とは	玉井邦夫		読み書き ・質数	R3-17	算数障害のある子への実際の支援-「生活でつかう算数」の指導が	石塚誠之
	基礎	R2-22	発達障害・知的障害のある子のライフサイクルと課題	玉井邦夫			R3-18	発達障害のある子どもの仲間関係と社会性の発達	日戸由刈
	あそび	R2-25	集団の中で行う行動面への対応	霜田浩信		読み書き ・ <u> </u>	R3-19	発達性ディスレクシア(発達性読み書き障害)の理解と評価	川崎聡大
	行動	R2-26	「行動の問題」の見方と対応-応用行動分析による理解とアプロ	渡部匡隆		読み書き	R3-20	発達性ディスレクシア(発達性読み書き障害)の評価と支援	川崎聡大
		R2-27	手指操作の発達とその障害	松本政悦		医学	R3-21	ゲームやSNSの世界と子どもたち	関正樹
			手指操作への支援	松本政悦		あそび	R3-22	子どもの遊びと保育-支援の必要な子どもへの配慮について	松井剛太
	医学	R2-29	子どもの発達・発達障害と睡眠 ※配信期限 2022年11月23日まで	福水道郎		心のトラフ	R3-23	愛着障害と発達障害を併せ持つ子との関わり - 褒め方 · �� リカ	奥山隆
	あそび	R2-30	保育・療育の中で取り組む遊び-感覚統合の見方を活かす	永井洋一		基礎知言	R3-24	心理検査を解釈するための基礎知識	安住ゆう子
		R2-31	ことばの発達とコミュニケーション支援	熊田広樹				発達障害のある子の視覚認知のつまずき―評価・支援につい	
		R2-32	発達性協調運動障害とは	古荘純一				発達障害のある子と不登校	三木崇弘
	家族	R2-33	「行動の問題」の見方と対応の実際 – 子どもと関わる大人への認知	高橋史		行動の問	R3-27	教室でできる「行動の問題」への対応	井澤信三
	認知	R2-34	発達障害のある子の実行機能と支援(①②)	池田吉史		思春期	R3-28	発達障害・知的障害のある子の思春期・青年期の発達課題	小栗正幸
	認知	R2-35	ワーキングメモリの働きと学習	河村暁		ことば:	R3-29	自閉スペクトラム症のコミュニケーション特性-カ言研究から	松本敏治
	行動	R2-36	社会性の発達と「行動の問題」	小倉尚子		医学	R3-30	起立性調節障害とこころの問題	北島翼
	あそび	R2-37	こどもの発達と遊びを通した働きかけのポイント-作業療法から	石井孝弘		心のトラフ	R3-31	反抗する子どもの背景。発達障害の二次的な問題・反抗統発症・愛着障害など	田中哲
	不器用	R2-38	運動発達をふまえた関わり方	澤江幸則		医学	R3-32	発達障害がある子、人への医療	大谷良子
	基礎	R2-39	社会生活技能の指導法※配信期限 2022年4月30日まで	藤野泰彦		不器用	R3-33	発達障害のある子の姿勢とバランス機能へのアプローチ- 理学療法の視	新田收
	基礎	R2-40	子どもの見立てと、予後・成長	二宮信一		医学	R3-34	チック・トゥレット症候群への理解と対応	星野恭子
	ダウン症	R2-41	出生前診断に関する諸問題を整理する	大橋博文		基礎知言	R3-35	1講:応用行動分析を用いた発達支援	山本淳一
	ダウン症	R2-42	ダウン症児の子育てを支えるケア	本田順子		感覚の	R3-36	発達障害のある子の感覚処理障害一身体の不調との関連を考える	井手正和
	ダウン症	R2-43	ダウン症の子への運動発達支援	山本良彦		読み書き	R4-1	読み書きが苦手でも楽しく学べる	平林ルミ
	思春期	R2-セ44	学校・学級における認知行動療法の応用 <u>※2本セット3,300円</u>	松浦直己		心のトラフ	R4-2	二次障害への理解と予防 - 学校教育の中で留意すべきこと	井上秀和
	ことば	R2-45	ことばとコミュニケーションの評価-知的障害のある子を中	一松麻実子			-		
	あそび	R2-46	生活動作を育てる遊び-作業療法の視点から	笹田哲					
	あそび	R2-47	学習する力を育てる遊び-作業療法の視点から	笹田哲					
	家族	R2-48	きょうだいへの支援を考える	阿部美穂子					
	リラク	R2-49	身体を窓口にした緊張へのアプローチ	香野毅					
	家族	R2-50	ペアレント・トレーニングの実際	富澤弥生					
	感覚	R2-51	発達障害の方の感覚の問題と社会的コミュニケーショ	和田真					
	ことば	R2-52	会話の力を育てる	藤野博					
	感覚	R2-セ53	発達障害・知的障害がある子の「感覚」への対応※2本セット3,300円	岩永竜一郎					
			•						

講義のタイトルをすぐに探したいときは

~キーワード検索の使い方~



◎検索をする



※カテゴリ名や番号、講師名でも検索ができます。